

平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 放電精密加工研究所
 コード番号 6469 URL <http://www.hsk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二村 勝彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 大村 亮

TEL 046-250-3951

四半期報告書提出予定日 平成26年10月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	4,922	11.1	304	△4.2	330	4.0	209	△16.8
26年2月期第2四半期	4,429	0.6	317	△15.8	318	13.2	252	101.9

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 209百万円 (△32.9%) 26年2月期第2四半期 312百万円 (184.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	29.10	—
26年2月期第2四半期	34.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第2四半期	14,668	6,656	45.2	918.97
26年2月期	13,018	6,591	50.4	909.89

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 6,626百万円 26年2月期 6,561百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,409	7.1	813	△9.4	836	11.1	537	5.0	74.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期2Q	7,407,800 株	26年2月期	7,407,800 株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	196,831 株	26年2月期	196,831 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期2Q	7,210,969 株	26年2月期2Q	7,211,041 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際に業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「経営成績に関する分析」をご覧ください。
当社は、平成26年10月15日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。説明内容については、当日使用する決算説明資料を、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11
4. 補足情報	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年3月1日～平成26年8月31日)におけるわが国経済は、政府の経済政策・金融政策により、輸出企業を中心に景気は回復基調で推移いたしました。反面、原材料価格やエネルギー価格の高騰は依然として厳しい状況が続いており、また4月に実施された消費税増税に向けた駆け込み需要とその後の反動の影響等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当連結会計期間における当社グループを取り巻く業界動向は、自動車・住宅関連は前期に引き続き好調を維持いたしました。電力関連は依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、得意先への取引深耕に努める一方、経費の見直しや更なる生産効率の向上、及び競争力の強化を目指して経営の効率化に全力で取り組み、あらゆる角度から利益創出に向けた対策を実行いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は4,922百万円(前年同期比11.1%増)、営業利益は高難度アイテムの原価及び新規アイテムの立ち上げに伴う費用が増加したことなどにより、前年同期比で減益の304百万円(同4.2%減)、経常利益は、持分法による投資利益が増加したことなどにより330百万円(同4.0%増)となりましたが、前年同期に固定資産売却益が計上されたことから、四半期純利益は前年同期比で減益の209百万円(同16.8%減)となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの営業損益は、各セグメントに配賦することが困難な本社管理部門に係る営業費用等を控除する前のものであります。

①放電加工

放電加工は、圧縮機関連部品加工等が好調に推移いたしました。主力製品であります産業用ガスタービン部品加工が依然として低調に推移したことに加え、エネルギー関連部品加工が一時的に減少したことから、前年同期に比べ売上高が減少いたしました。営業利益は、売上高が減少したことに加え、一部の高難度アイテムの原価が一時的に増加したことや、産業用ガスタービン部品加工の新規アイテム立ち上げに伴う費用が増加したことなどにより減益となりました。

その結果、売上高は1,259百万円(同3.1%減)、営業利益は155百万円(同35.3%減)となりました。

②金型

金型は、セラミックスハニカム押出用金型のディーゼル関連金型及びアルミ押出用金型の住宅サッシ関連金型の売上高が増加したことにより、金型全体では前年同期に比べ、売上高が増加いたしました。営業利益は、売上高の増加により増益となりました。

その結果、売上高は2,116百万円(同17.3%増)、営業利益は481百万円(同15.4%増)となりました。

③表面処理

表面処理は、自動車部品や電力貯蔵用電池部品の売上高が増加いたしました。営業利益では、産業用ガスタービン部品加工等の新規アイテム立ち上げに伴う費用が増加いたしました。売上高の増加により、前年同期と比べ、損失が減少いたしました。

その結果、売上高は922百万円(同12.9%増)、営業損失は34百万円(前年同期は35百万円の営業損失)となりました。

④機械装置等

機械装置は、機械装置販売が増加したこと、プレス部品加工は自動車関連部品が順調に推移したことから前年同期と比べ、売上高が増加し、営業利益も増益となりました。

その結果、売上高は625百万円(前年同期比23.0%増)、営業利益は121百万円(同57.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ874百万円増加し、6,497百万円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の増加779百万円、現金及び預金の増加157百万円、仕掛品の減少45百万円によるものであります。固定資産は前連結会計年度末に比べ774百万円増加し、8,170百万円となりました。その主な要因は、新工場等の建設仮勘定の増加838百万円、建物及び構築物の減少66百万円、機械装置及び運搬具の減少83百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,624百万円増加し、5,023百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の増加1,526百万円、その他に含まれる未払金の増加137百万円、未払法人税等の減少53百万円によるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ40百万円減少し、2,988百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ65百万円増加し、6,656百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加65百万円であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ157百万円増加し、1,354百万円（前年同四半期末は1,048百万円）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、88百万円（前年同四半期は225百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益328百万円、減価償却費283百万円、売上債権の増加779百万円、たな卸資産の減少50百万円、仕入債務の減少109百万円、その他の増加343百万円、法人税等の支払額171百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,064百万円（前年同四半期は101百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,031百万円、無形固定資産の取得による支出34百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、1,309百万円（前年同四半期は254百万円の使用）となりました。これは主に短期借入金の増加額（純額）1,690百万円、長期借入金の減少額208百万円、配当金の支払額144百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の連結業績予想につきましては、平成26年4月8日の決算短信で発表しました第2四半期連結累計期間及び通期業績予想の変更は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,357,416	1,514,575
受取手形及び売掛金	3,496,884	4,276,437
商品及び製品	13,228	14,902
仕掛品	384,124	338,692
原材料及び貯蔵品	211,926	205,601
繰延税金資産	130,254	130,238
その他	35,166	24,937
貸倒引当金	△6,391	△7,795
流動資産合計	5,622,611	6,497,589
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,805,669	1,738,939
機械装置及び運搬具(純額)	1,136,002	1,052,272
土地	2,803,037	2,803,037
リース資産(純額)	172,499	197,503
建設仮勘定	101,933	940,021
その他(純額)	88,199	92,001
有形固定資産合計	6,107,341	6,823,775
無形固定資産		
ソフトウェア	69,110	62,787
その他	26,199	53,606
無形固定資産合計	95,309	116,393
投資その他の資産		
投資有価証券	590,736	630,717
繰延税金資産	470,335	467,842
その他	152,717	151,431
貸倒引当金	△20,491	△19,558
投資その他の資産合計	1,193,297	1,230,433
固定資産合計	7,395,949	8,170,602
資産合計	13,018,560	14,668,192
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,057,865	948,458
短期借入金	1,343,750	2,870,000
リース債務	46,792	54,858
未払法人税等	181,434	128,195
賞与引当金	228,123	237,978
その他	540,913	783,567
流動負債合計	3,398,878	5,023,058
固定負債		
長期借入金	1,890,000	1,845,000
長期未払金	108,612	108,612
リース債務	125,707	142,645
退職給付引当金	874,096	861,878
資産除去債務	30,135	30,405
固定負債合計	3,028,551	2,988,541

負債合計	6,427,429	8,011,600
純資産の部		
株主資本		
資本金	889,190	889,190
資本剰余金	766,634	766,634
利益剰余金	4,979,224	5,044,812
自己株式	△132,019	△132,019
株主資本合計	6,503,028	6,568,617
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,044	70,485
為替換算調整勘定	△7,880	△12,448
その他の包括利益累計額合計	58,164	58,037
新株予約権	29,937	29,937
純資産合計	6,591,130	6,656,591
負債純資産合計	13,018,560	14,668,192

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	4,429,513	4,922,977
売上原価	3,233,923	3,683,907
売上総利益	1,195,590	1,239,070
販売費及び一般管理費		
運搬費	30,366	36,384
給料	320,552	364,027
賞与引当金繰入額	56,595	61,905
退職給付費用	22,035	21,508
旅費及び交通費	39,498	44,344
減価償却費	25,485	26,493
研究開発費	54,669	48,347
その他	328,636	331,632
販売費及び一般管理費合計	877,839	934,642
営業利益	317,750	304,427
営業外収益		
受取利息	159	107
受取配当金	2,450	2,592
持分法による投資利益	7,602	33,718
受取割引料	1,505	1,916
受取賃貸料	7,209	7,209
受取保険金	779	780
その他	8,625	3,322
営業外収益合計	28,332	49,646
営業外費用		
支払利息	16,301	18,147
賃貸費用	3,726	3,339
シンジケートローン手数料	1,000	1,128
為替差損	1,613	318
債権売却損	3,633	—
その他	1,673	430
営業外費用合計	27,949	23,365
経常利益	318,133	330,708
特別利益		
固定資産売却益	112,197	27
工場移転費用引当金戻入益	696	—
特別利益合計	112,893	27
特別損失		
固定資産除却損	1,955	2,316
工場移転費用	19,434	—
特別損失合計	21,389	2,316
税金等調整前四半期純利益	409,637	328,419
法人税等	156,933	118,595
法人税等調整額	535	15
法人税等合計	157,468	118,611
少数株主損益調整前四半期純利益	252,168	209,807
四半期純利益	252,168	209,807

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	252,168	209,807
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,719	4,440
持分法適用会社に対する持分相当額	36,700	△4,568
その他の包括利益合計	60,420	△127
四半期包括利益	312,588	209,680
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	312,588	209,680
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	409,637	328,419
減価償却費	286,683	283,659
貸倒引当金の増減額(△は減少)	625	472
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△6,280	△12,217
賞与引当金の増減額(△は減少)	16,232	9,855
工場移転費用	19,434	—
受取利息及び受取配当金	△2,609	△2,699
支払利息	16,301	18,147
持分法による投資損益(△は益)	△7,602	△33,718
固定資産売却損益(△は益)	△112,197	△27
固定資産除却損	1,955	2,316
売上債権の増減額(△は増加)	△176,225	△779,552
たな卸資産の増減額(△は増加)	△128,340	50,033
仕入債務の増減額(△は減少)	150,454	△109,406
その他	△1,971	343,789
小計	466,097	99,070
利息及び配当金の受取額	2,571	4,015
利息の支払額	△18,316	△19,485
法人税等の支払額	△224,997	△171,833
営業活動によるキャッシュ・フロー	225,354	△88,233
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△160,000	△60,000
定期預金の払戻による収入	160,000	60,000
有形固定資産の取得による支出	△561,465	△1,031,551
有形固定資産の売却による収入	483,084	776
投資有価証券の取得による支出	△4,316	△3,704
無形固定資産の取得による支出	△11,024	△34,297
貸付金の回収による収入	3,122	3,122
工場移転による支出	△11,015	—
その他の支出	△341	△1,176
その他の収入	720	2,296
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101,235	△1,064,533
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,780,000	5,580,000
短期借入金の返済による支出	△4,530,000	△3,890,000
長期借入金の返済による支出	△339,250	△208,750
配当金の支払額	△144,220	△144,219
リース債務の返済による支出	△21,305	△27,105
財務活動によるキャッシュ・フロー	△254,775	1,309,925
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△130,656	157,158
現金及び現金同等物の期首残高	1,178,970	1,197,416
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,048,313	1,354,575

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				
	放電加工	金型	表面処理	機械装置等	計
売上高					
外部顧客への売上高	1,299,677	1,804,903	816,734	508,197	4,429,513
セグメント間の内部売上高又は振替高	15,945	31,942	6,347	4,180	58,415
計	1,315,622	1,836,846	823,082	512,377	4,487,929
セグメント利益又は損失(△)	240,883	416,950	△35,297	77,064	699,601

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	699,601
全社費用(注)	381,851
四半期連結損益計算書の営業利益	317,750

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	放電加工	金型	表面処理	機械装置等	計
売上高					
外部顧客への売上高	1,259,208	2,116,424	922,144	625,199	4,922,977
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,786	19,407	26,086	642	56,922
計	1,269,995	2,135,832	948,230	625,841	4,979,900
セグメント利益又は損失(△)	155,909	481,005	△34,463	121,374	723,825

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	723,825
全社費用(注)	419,397
四半期連結損益計算書の営業利益	304,427

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

前第2四半期連結累計期間（平成26年3月1日～8月31日）

(単位：千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成25年3月1日～8月31日)	前年同期比 (%)
放電加工	1,273,411	91.0
金型	1,790,218	99.3
表面処理	838,518	129.7
機械装置等	660,248	128.2
合計	4,562,396	104.5

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第2四半期連結累計期間（平成26年3月1日～8月31日）

(単位：千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成26年3月1日～8月31日)	前年同期比 (%)
放電加工	1,276,352	100.2
金型	2,065,688	115.4
表面処理	895,400	106.8
機械装置等	650,680	98.6
合計	4,888,122	107.1

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

前第2四半期連結累計期間（平成25年3月1日～8月31日）

(単位：千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成25年3月1日～8月31日)	前年同期比 (%)
放電加工	1,298,017	99.0
金型	1,733,462	98.7
表面処理	875,984	132.9
機械装置等	526,906	103.6
合計	4,434,371	104.7

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第2四半期連結累計期間（平成26年3月1日～5月31日）

(単位：千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成26年3月1日～8月31日)	前年同期比 (%)
放電加工	1,216,867	93.7
金型	2,027,026	116.9
表面処理	987,066	112.7
機械装置等	678,860	128.8
合計	4,909,821	110.7

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

前第2四半期連結累計期間（平成25年3月1日～8月31日）

（単位：千円）

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 （平成25年3月1日～8月31日）	前年同期比（%）
放電加工	1,299,677	91.9
金型	1,804,903	100.3
表面処理	816,734	126.4
機械装置等	508,197	93.6
合計	4,429,513	100.6

（注）上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第2四半期連結累計期間（平成26年3月1日～8月31日）

（単位：千円）

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 （平成26年3月1日～8月31日）	前年同期比（%）
放電加工	1,259,208	96.9
金型	2,116,424	117.3
表面処理	922,144	112.9
機械装置等	625,199	123.0
合計	4,922,977	111.1

（注）上記金額には、消費税等は含まれておりません。